



学級の中に困っている
お子さんはいませんか？



国立特別支援教育総合研究所（特総研）のウェブサイトをご活用ください！

特総研のウェブサイトでは、特別支援教育に関する様々なコンテンツがご利用いただけます。



アクセスはこちらから▼



URL
<https://www.nise.go.jp/nc/>



こんな活用方法もありますよ！

●●● 特総研ウェブサイトの活用例 ●●●

(事例) 学習障害のあるお子さんが在籍する学級担任をしているA先生。
漢字が覚えられない、板書が間に合わない、読めない漢字が多い、文章題の意味理解が難しい
など、読み書きに困難さがある生徒に、どのように指導したら良いか悩んでいます。

活用例① 「インクルDB」で実際の指導事例を検索。指導の参考になる。

インクル
DB



キーワード検索

読み書き

インクルDBで
キーワード検索すると
類似事例を調べられる

(検索結果例)
A生徒は**読み
書き**に困難さ
がある。

プリントの拡大や席順の配慮、
ロイロノートによる各教科の
板書記録の共有、家庭学習での
音声教材の使用や課題の量の調
整等を行っている。

早速取り入れてみよう！



活用例② 「NISE学びラボ」で特別支援教育について学習できる。

NISE
学びラボ



利用申請（無料）すると



ログインID

パスワード

[お問い合わせ](#)
[お問い合わせ](#)
[パスワードをお忘れの方](#)

およそ170の講義コンテ
ンツから、受きたい講義をいつ
でもどこでも受講できます！
講義時間は15～30分。
パソコンやスマートフォンで
手軽に受講可能です！

校内研修で活用
しています。



特総研では、在外教育施設の先生方から、障害のあるお子さんへの指導や支援について、メールによる相談をお受けしております。ご希望の際は「wsodan2@nise.go.jp」宛てにお申込みください。なお、お返事までに1週間程度お時間をいただくこととなりますので、ご了解いただきますよう、よろしくお願いいたします。